

同時発表：東北・九州地方整備局

いのちとくらしをまもる
防災減災令和3年1月29日
水管理・国土保全局治水課

令和2年7月豪雨で甚大な被害が発生した最上川・球磨川において
『緊急治水対策プロジェクト』に着手します。

令和2年7月豪雨で、特に甚大な被害の発生した最上川・球磨川において、再度災害防止のための「緊急治水対策プロジェクト」に着手します。

本プロジェクトでは、河道掘削、遊水地、堤防整備等を実施する他、国、県、市町村等が連携し、雪対策と連携した住居の高床化への支援、まちづくりと連携した高台への居住誘導などの対策を組み合わせた対策を進めてまいります。

<概要>

① 最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト

【河川】事業内容：河道掘削、堤防整備、分水路整備、遊水地改良 等

全体事業費：約656億円

事業期間：令和2年度～令和11年度

② 球磨川水系緊急治水対策プロジェクト

【河川】事業内容：河道掘削、堤防整備、輪中堤・宅地かさ上げ、遊水地 等

全体事業費：約1,540億円

事業期間：令和2年度～令和11年度

【ダム】事業内容：新たな流水型ダム、市房ダム再開発

調査・検討に令和3年度から本格着手

※詳細は各地方整備局の記者発表資料をご覧ください。

①最上川について（東北地方整備局）

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/tisui/kyougikai/02.pdf>

②球磨川について（九州地方整備局）

http://www.qsr.mlit.go.jp/press_release/r2/21012902.html

【問い合わせ】

国土交通省水管理・国土保全局 治水課

河川に関すること：企画専門官 信田（内線35-514）、課長補佐 右田（内線35-516）

ダムに関すること：企画専門官 石川（内線35-652）、企画専門官 小林（内線35-562）

代表 03-5253-8111、直通 03-5253-8454、FAX 03-5253-1604

最上川中流・上流 緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～

- 令和2年7月豪雨により甚大な被害が発生したことを踏まえ、最上川中流・上流においては、国、県、市町村等が連携し、被災した箇所で、河道掘削、堤防整備、分水路整備、遊水地改良等の取り組みを集中的に実施することにより、令和2年7月豪雨と同規模の洪水に対して、氾濫を防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。
 - 令和3年出水期に向けて、浸水被害箇所等の堆積土砂の撤去やタイムラインの改善等を緊急的に実施する。

